



la marzocco

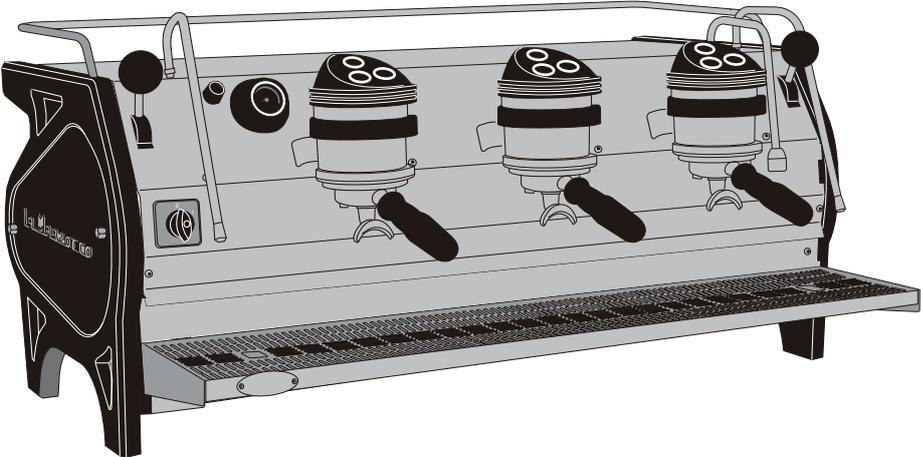
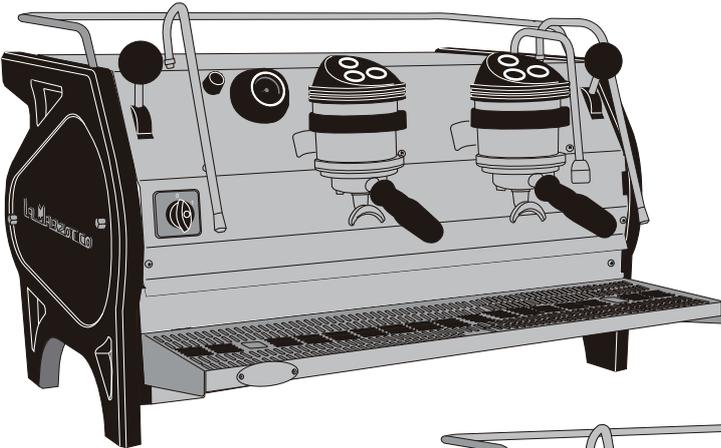
handmade in florence

エスプレッソコーヒーマシン

Strada

AV -2, -3

取扱い説明書



目次

目次	頁
● 安全上の注意事項	1 ~ 2
● 設置	3
● 各部の名称	4
● 仕様	4
● 操作方法	5 ~ 7
始業時手順	5
終業時手順	5
エスプレッソコーヒーの抽出のしかた	6
熱湯の取り出し方	7
蒸気の取り出し方	7
● プログラミング	8 ~ 12
● 清掃	13
抽出装置の清掃 (毎日の清掃)	13
● トラブルシューティング	14
● 製品保証書、無料修理規定	

このたびは LA・MARZOCCO エスプレッソコーヒーマシンをお求めいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。
表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行き、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください

電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

コード内部が断線したまま使用を続けると、火災の危険性があります。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

マシンから水漏れ、蒸気漏れを確認した場合、マシンの電源をぬいて販売店へ連絡ください。

すすぎ中は抽出口やノズルに手を近づけないでください。

顔や手、または他人にスチームノズルを向けないでください。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱い飲み物でやけどをする恐れがあります。

適切なドリンクの容器のみ使用してください。容器の破損及び、火傷の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃却は専門業者か、お買い上げの店に依頼してください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

注意

この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

電源は設置場所から 1.5m 以内に準備してください。

屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。

高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。

機器の周辺は、およそ 10cm 以上の空間をあけて設置してください。

設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。

メーカー推奨の電源電圧でご使用ください。

メーカー推奨の水道水圧内でご使用ください。

給水に使用する水は、必ず浄水した水道水を使用してください。

ご使用の浄水器の使用期限を確認し、定期的に浄水フィルターを交換してください。

本機の上に物を置かないでください。

製品にもたれたり、乗ったりしないでください。

スチームノズルは、装着してある断熱ゴム以外の金属部分に直接手を触れないでください。

運転中、ホッパー内や可動部に手を入れないでください。

清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

洗浄が不十分な場合、異物混入やマシントラブルの恐れがあります。

マシンを使用する際は、必ずマニュアルに従ってマシンを洗浄してください。”

排出口や排水管に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。

漏電遮断器は月に 1 回、動作確認してください。

クリーニング時には、必ず専用の薬剤をご使用ください。

使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。

洗浄剤をドリンクに混入させないでください。

営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。

断水の際はメインスイッチを「OFF(切)」にし、水道栓を閉めてください。

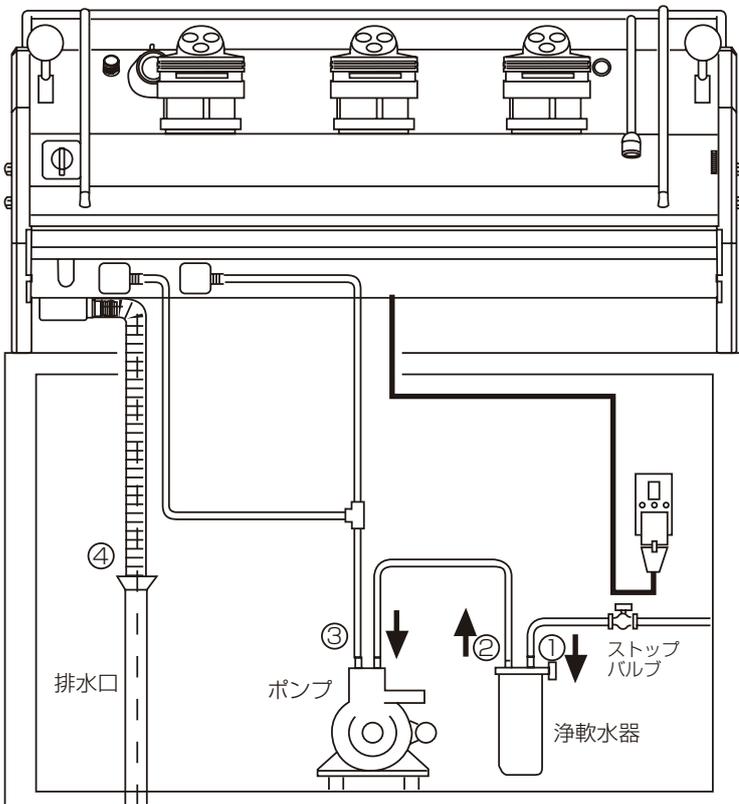
断水が発生した場合や長期間マシン(7 日間以上)使用しない状態が続いた場合、残留物が蓄積することがあります。デイリークリーニングを実施後に使用してください。

設置後に機器の移動は避けて下さい。漏水の原因となります。

設置

下記のパーツが入っているかチェックしてください。()内の数字は、3連用のパーツです。

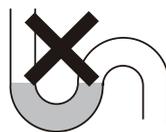
- ・1人用フィルターホルダー……………1 (1)
- ・2人用フィルターホルダー……………2 (3)
- ・ブラインドフィルター……………1 (1)
- ・タンパー……………1 (1)
- ・エスプレッソ洗浄剤……………1 (1)
- ・給水用メッシュチューブ……………2 (2)
- ・排水用ホース [1.5m] ……1 (1)
- ・ホース留め……………1 (1)
- ・洗浄ブラシ……………1 (1)



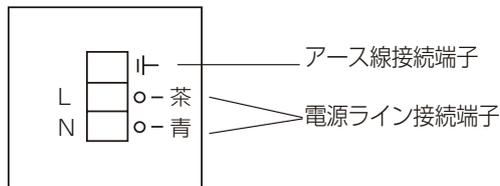
※ポンプ及び浄軟水器の設置スペースをご用意ください。

配管例

- ① 接続の前に、ストップバルブより水を十分に流出し、水道管内の異物を取り除きます。
- ② 浄軟水器 OUT 側の接続前にも浄軟水器に十分に水を通してカートリッジ内の微粉などを取り除きます。
- ③ 増圧ポンプの IN・OUTを確認してから本体までの配管接続を行ってください。
- ④ 排水ホースは、できるだけ最短距離を選び、トラップが発生しないようご注意ください。



増圧ポンプの電源端子

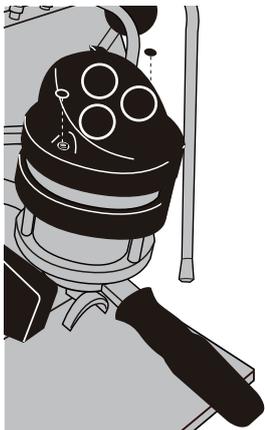


※設置時と浄軟水器の交換時に必ず行ってください。

コーヒーボイラーの空気抜き

エスプレッソマシンの設置が完了し、ストップバルブを開くと、コーヒーボイラーに水が流入します。流入水がコーヒーボイラー内の空気を圧迫しますので、空気を逃がすために空気抜きが必要になります。

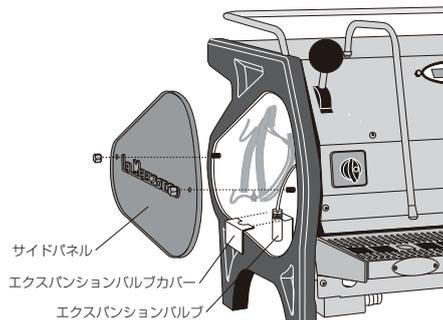
- 1** 各パドルごとにキャップをとり、六角ネジをはずすとプラスチックのカバーがはずれます。



- 2** 抽出装置の小さな六角ボルトをゆるめます。抽出装置から水が2～3滴出てきましたら空気が抜けた事になります。



- 3** 左側サイドパネルを開け、手前にあるエクспанションバルブを、抽出中最大 12barになるよう調整してください。上から見て、時計回りに回すと圧力が下がります。

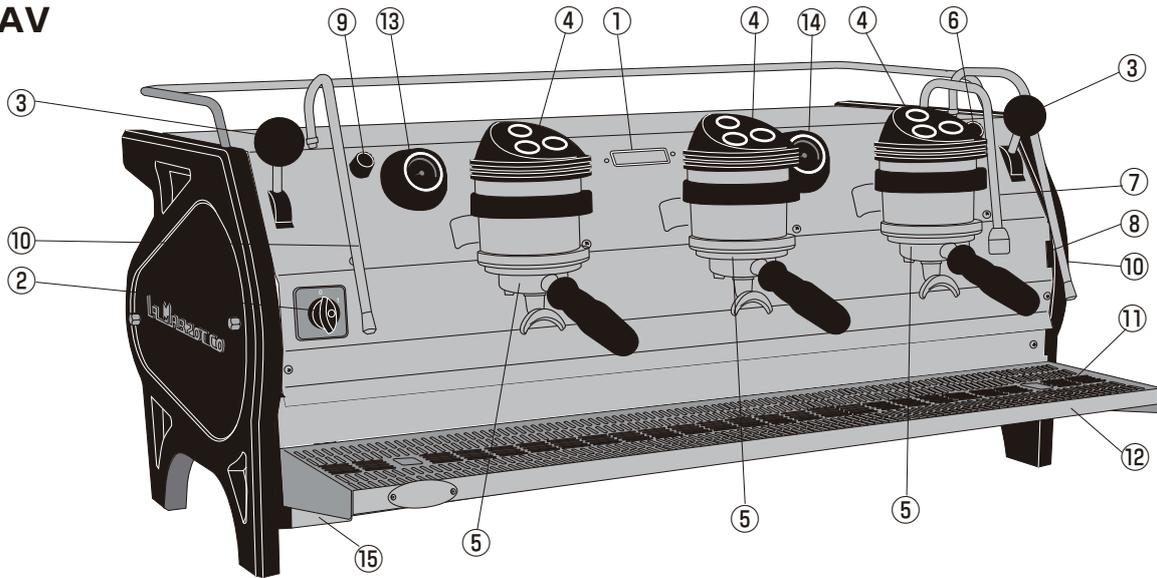


※必ず、1、2の操作をそれぞれの抽出装置で行ってください。

周辺の部品が熱くなっています、取り外すときはヤケドにご注意ください。

各部の名称

strada-AV



- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| ① デジタルディスプレイ | ② メインスイッチ |
| ③ スチームワンドレバー | ④ 抽出ボタン (キーパッド) |
| ⑤ エスプレッソ抽出装置 (グループ) | ⑥ ホットウォータースイッチ |
| ⑦ ホットウォーターワンド | ⑧ ホットウォーターミックスバルブ |
| ⑨ カップウォーマーボタン (オプション) | ⑩ スチームワンド |
| ⑪ 排水トレイ格子 | ⑫ リムーバブル (取り外し可能) 排水トレイ |
| ⑬ 圧力計 (スチームボイラー) | ⑭ 圧力計 (抽出圧) |
| ⑮ 排水ホースホルダー | |

抽出ボタン (キーパッド)	
B1 ボタン	 <p>シングルエスプレッソ抽出に使用。 パラメータープログラミングにて '戻る' ボタンとして使用。 以降 B1 ボタンとよびます。</p> 
B2 ボタン	 <p>ダブルエスプレッソ抽出のコントロールに使用。 パラメータープログラミングにて '進む' ボタンとして使用。 以降 B2 ボタンとよびます。</p> 
B3 ボタン	 <p>エスプレッソ抽出の継続的なコントロールに使用。 パラメータープログラミングにて '決定' ボタンとして使用。 以降 B3 ボタンとよびます。</p> 

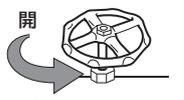
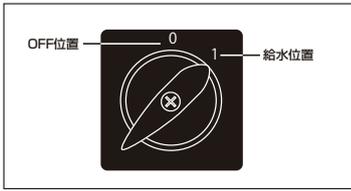
仕様

LA・MARZOCCO エスプレッソコーヒーマシン		
モデル	Strada AV-2	Strada AV-3
外形寸法 (mm)	幅 800 / 奥行 675 / 高さ 475	幅 1000 / 奥行 675 / 高さ 475
重量 (乾燥重量)	70kg	102kg
電源 : 消費電力	単相 200V : 4500W	単相 200V : 5500W
ボイラー容量	コーヒー : 1.3 l × 2、スチーム : 8.2 l	コーヒー : 1.3 l × 3、スチーム : 11.8 l
エスプレッソ抽出能力	400杯 / h	600杯 / h
熱湯抽出能力	18 l / h	20 l / h
初動沸き上がり時間	20分	30分

注意 : 上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

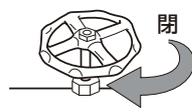
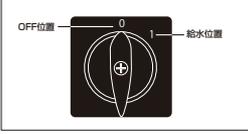
操作方法

始業時手順

表示メッセージ	操作手順
	1 水道の元栓を開けます。 
	2 メインスイッチを1の位置に動かしてください。 
SB FILLED?	3 スチームボイラー充填後、抽出ボタンを押しスタートアップ手順を進めてください。
GROUPS BLEED?	4 さらに手順を進める場合、コーヒーボイラー満水後、抽出ボタンを押してください。
OFF 00:00	5 ディスプレイのSB横に■マークが表示されます。設定温度に到達すると、この四角のマークが消え、マシン全てのボタンが点灯します。この状態になりましたらマシンの使用が可能です。
LaMarzocco xx.xx xx.xx xx.xx SB■	GR1 GR2 xx.xx xx.xx
交互に表示されます	

※上記手順の**3、4**は、スチームボイラーが満水になっていない場合に表示されます。通常使用時には表示されません。

終業時手順

表示メッセージ	操作手順
	下記手順に沿って、安全にマシンの電源を切ってください。
	1 B2、B3 ボタンを同時に長押ししてください。B2  B3  ディスプレイは OFF になります。
	2 次にメインスイッチを0の位置に動かしてください。マシンの電源が切れ、画面表示が消えます。
	3 水道の元栓を閉めます。 
LaMarzocco xx.xx xx.xx xx.xx SB■	GR1 GR2 xx.xx xx.xx
交互に表示されます	
OFF 00:00	

エスプレッソコーヒーの抽出のしかた

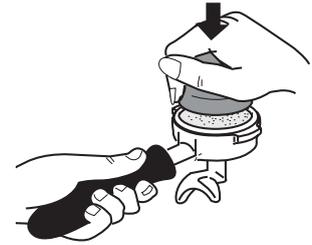
- 1** ポルタフィルターが冷たい時は、抽出したコーヒーがぬるくなりますので、B3ボタンを押して数秒間、熱湯をだしてポルタフィルターをあらかじめ温めてください。
(フィルターバスケットはポルタフィルターにセットしておいてください。)



- 2** フィルターホルダーを、抽出装置より外してください。

- 3** ポルタフィルターのフィルタバスケット内に、適量のコーヒー粉を入れてください。

- 4** タンパーでコーヒー粉を軽く押さえて平らにしてください。
フィルターのフチについた粉は手の平で拭き落としてください。



- 5** フィルターホルダーを左約 40°位の方向より抽出装置に入れ、正しく納まれば、右方向へ止まるまで回してください。



- 6** 抽出口の下にカップを置き、コーヒーポイラー温度の適温を確認し、抽出したいグループのB1、B2ボタンを押してください。

一つのボタンに2通りの抽出設定が可能です。

■抽出方法

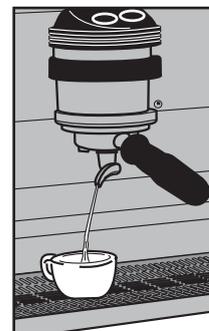
ショートショット…抽出ボタンを1回押し

ロングショット…抽出ボタンを1回長押し

- 7** 設定量のコーヒーが抽出されると自動的に抽出は停止します。

- 8** 抽出後のフィルターホルダー内のコーヒーカスは、すぐに捨てずに次の使用時までそのままにしておいてください。

■エスプレッソコーヒーカップの置き方

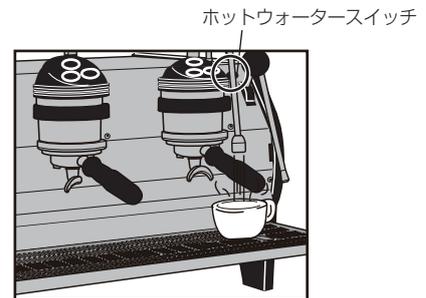


※左右のコーヒーカップの抽出量にバラつきがある場合は、本体が水平に置かれているかご確認ください。

操作方法

熱湯の取り出し方

- 1 ホットウォーターワンドの下に容器を置いてください。
- 2 ホットウォータースイッチを押してください。
適量の熱湯が給湯したら、もう一度スイッチを押し給湯を止めてください。
※ホットウォータースイッチは、最右の抽出装置の上側にあります。
設定量の熱湯が抽出されると自動的に抽出は停止します。
※熱湯抽出中に、もう一度ボタンを押すと停止します。



蒸気の取り出し方

- 1 スチームワンドを、あらかじめドリフトレーに向けておいてください。
- 2 スチームワンドレバーを下ろして開き、水抜きをしてください。
この時、熱湯が勢い良く飛び出しますのでご注意ください。
- 3 蒸気が出るようになれば、いったんスチームワンドレバーを戻して閉じ、スチームワンドを飲料の入った容器に入れてください。
- 4 再度、スチームワンドレバーをゆっくりと下ろして開いてください。
使用後は、スチームワンドレバーを戻して閉じ、容器をノズルからはずしてください。
- 5 スチームワンドに付着した液を、水でしぼった清潔な布で拭き取ってください。
- 6 その後、もう一度スチームワンドレバーを下ろして開き、数回蒸気を出す動作を行ってください。
そのままにしておきますと、ノズル内に付着した液（ミルクなど）が固まり、不衛生ですし、ノズル内が詰まり、故障の原因になることがあります。



プログラミング

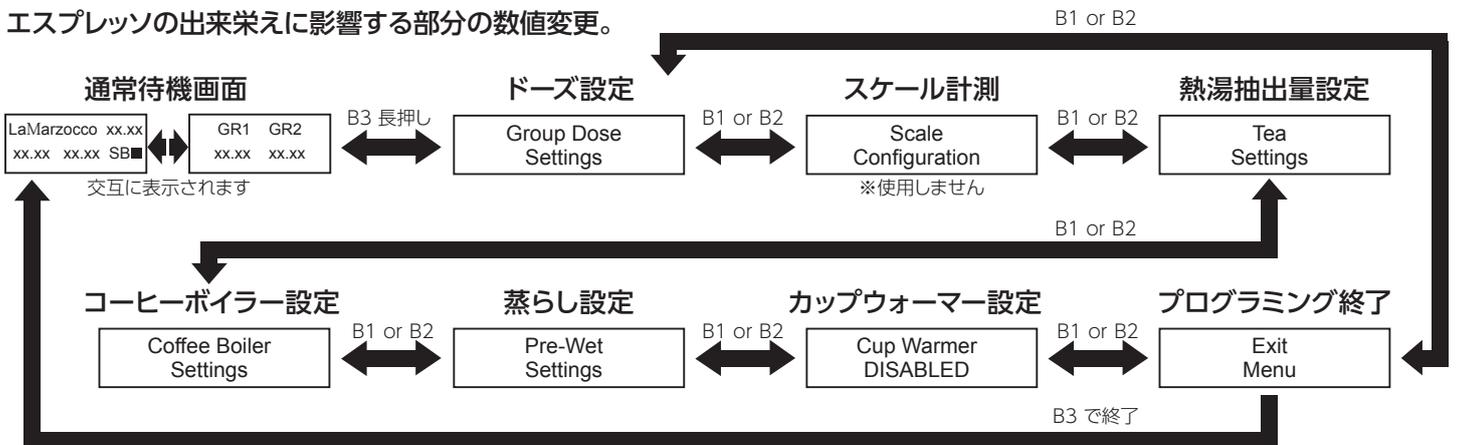
正面から見て、一番左側のグループの抽出ボタンには2つの役割があります。
エスプレッソ抽出のコントロールと個々のソフトウェア・パラメーターのプログラミングです。

使用ボタン		
B1 ボタン		シングルエスプレッソ抽出に使用。 パラメータープログラミングにて‘戻る’ボタンとして使用。
B2 ボタン		ダブルエスプレッソ抽出のコントロールに使用。 パラメータープログラミングにて‘進む’ボタンとして使用。
B3 ボタン		エスプレッソ抽出の継続的なコントロールに使用。 パラメータープログラミングにて‘決定’ボタンとして使用。

バリスタプログラミングモード

バリスタプログラミング

エスプレッソの出来栄えに影響する部分の数値変更。



表示メッセージ



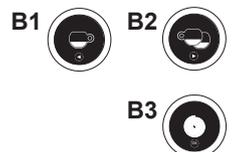
交互に表示されます

Group Dose
Settings

Exit
Menu

操作手順

- 1 マシンの電源が入っている状態で B3 ボタンを長押ししてください。 B3 
およそ5秒後に次のような画面が表示されます。
- 2 表示された画面がバリスタレベルのプログラミングモード画面です。
各グループの抽出量、コーヒーボイラー、蒸らしなどの設定を行えます。
- 3 プログラミングを終了する場合、B1 または B2 ボタンで
Exit Menu 画面を表示させ、B3 ボタンを押してください。
B2、B3 ボタンを同時に押ししてもプログラミングを終了できます。



プログラミング・バリスタモード

ドーズ設定

Group Dose
Settings

各キーボードボタンのコーヒーの抽出量設定ができます。
コーヒー抽出量は抽出時間（秒）またはパルス値で設定できます。
数値表示は設定中は点滅、設定が完了すると点灯します。

表示メッセージ

操作手順

LaMarzocco xx.xx SB GR1 GR2
xx.xx xx.xx xx.xx xx.xx

交互に表示されます

1 マシンの電源が入っている状態で B3 ボタンを長押し、
バリスタプログラミングに進んでください。
およそ5秒後に次のような画面が表示されます。



Group Dose
Settings

2 B3 ボタンで決定し、ドーズ設定手順に進んでください。



Volume Dose

3 B3 ボタンで決定し、ドーズプログラミング手順に進んでください。



Program
Volume Dose

4 B1 または B2 ボタンを押し、ドーズプログラミングを開始してください。



Press Enter
To Exit

Push To Stop
XX Pulses Xs

G1B1 Saved
XXX Pulses

G1B1 Dose
XXX Pulses

G1B1 Long Dose
XXX Pulses

各ボタンでは、ショートショット、ロングショットと2つのドーズ設定が可能です。
ショートショットの抽出時間設定
ボタンを押して離す
上記の動作を素早く行い、ご希望の抽出時間を決定してください。
ロングショットの抽出時間設定
ボタンを2秒ほど長押し→ボタンを押して離す
上記の動作を素早く行い、ご希望の抽出時間を決定してください。

ドーズ設定の確認／変更

表示メッセージ

操作手順

G1B1 Dose
XXX Pulses

4 B3 ボタンを押し、それぞれのキーのドーズ設定を確認／変更ができます。



G1B1 Dose
Continuous

5 B1 または B2 ボタンで各キーのドーズ設定を確認してください。
B3 ボタンでドーズの数値が点滅します。
B1 または B2 ボタンで数値を変更し、B3 ボタンで決定してください。
パルス数値を Continuous にし、継続的なドーズ選択も可能です。



グループ1の機能設定を使い、それぞれのキー設定を行ってください。
この作業により、グループ1の設定を包括的に使用することができます。
グループ1の設定は、それに続くグループに自動的にコピーされます。

Exit
Group 1

6 B3 ボタンでサブメニューを終了してください。



Group Dose
Exit

7 B3 ボタンでドーズプログラミングメニューに戻ってください。



8 B1 または B2 ボタンで他のパラメーター・プログラミングを行ってください。



9 B2、B3 ボタンを同時に押しプログラミングモードを終了し、
マシンを通常モードにしてください。



プログラミング・バリスタモード

ドーズ設定

Copy
Dose

ドーズ設定のコピー

各グループの抽出量のデータを他のグループへコピーすることができます。

表示メッセージ



Group Dose
Settings

Program
Volume Dose

Copy
Dose

Push Button
to Copy

Push to Paste
Enter to Exit

Group Dose
Exit

操作手順

- 1 マシンの電源が入っている状態で B3 ボタンを長押しし、バリスタプログラミングに進んでください。およそ5秒後に次のような画面が表示されます。 
- 2 B3 ボタンで決定し、ドーズプログラミング手順に進んでください。 
- 3 B1 または B2 ボタンを押し、ドーズプログラミングを開始してください。  
- 4 B3 ボタンで決定してください。 
- 5 コピーしたいドーズ設定キーを押してください。この時、コピー元、フリー抽出以外の抽出ボタンが点滅します。
- 6 コピーしたドーズ設定を反映させたい場所のキーを押してください。正常にコピーが反映されると、キーが点灯します。この操作は、フリー抽出以外のどのキーに対しても行えます。
- 7 T3ボタンで決定してください。

Reset
Volume Dose

ドーズ設定のリセット

全てのドーズ設定をキャンセルすることができます。

表示メッセージ



Group Dose
Settings

Program
Volume Dose

Reset
Volume Dose

Resetting
Doses

Group Dose
Exit

操作手順

- 1 マシンの電源が入っている状態で B3 ボタンを長押しし、バリスタプログラミングに進んでください。およそ5秒後に次のような画面が表示されます。 
- 2 B3 ボタンで決定し、ドーズプログラミング手順に進んでください。 
- 3 B1 または B2 ボタンを押し、ドーズプログラミングを開始してください。  
- 4 B3 ボタンで決定してください。 
- 5 この段階で全ての設定がクリアされています。

プログラミング・バリスタモード

熱湯抽出量設定

Tea
Settings

ティーボタンに対し、抽出量を設定できます。
この設定は必要に応じ、設定／解除ができます。

表示メッセージ

LaMarzocco xx.xx GR1 GR2
xx.xx xx.xx SB xx.xx xx.xx

交互に表示されます

Group Dose
Settings

Tea
Setting

Tea Dose
ENABLED

Program
Tea Dose

Press Tea Button
to Stop

Press Tea Button
to Program

Tea Dose Saved
x.x Seconds

Tea Dose
Exit

操作手順

- 1 マシンの電源が入っている状態で B3 ボタンを長押しし、バリスタプログラミングに進んでください。およそ5秒後に次のような画面が表示されます。
- 2 ティー・ドーズ設定を選択し、B3 ボタンで決定してください。
- 3 B1、B2 ボタンで ENABLED (設定する) / DISABLED (設定を解除する) を選択し、B3 ボタンで決定してください。
- 4 抽出時間設定：ティーボタンを押し、ご希望の抽出時間に到達した際に再度押すことで設定可能です。この時点で、設定した抽出時間が表示されます。



コーヒーボイラー設定

Coffee Boiler
Settings

コーヒーボイラーの設定／解除ができます。
コーヒーボイラーの温度設定ができ、各グループ毎にプログラミングが可能です。

表示メッセージ

LaMarzocco xx.xx GR1 GR2
xx.xx xx.xx SB xx.xx xx.xx

交互に表示されます

Program
Dose

Coffee Boiler
Setting

Coffee Boiler 1
ENABLED

CB1 Temperature
xx.x°C xx.x°C

現在のボイラー温度 設定温度

CB Settings
Exit

操作手順

- 1 マシンの電源が入っている状態で B3 ボタンを長押しし、バリスタプログラミングに進んでください。およそ5秒後に次のような画面が表示されます。
- 2 コーヒーボイラー設定を選択し、B3 ボタンで決定してください。
- 3 B1、B2 ボタンで ENABLED (設定する) / DISABLED (設定を解除する) を選択し、B3 ボタンで決定してください。「設定」を選択した場合、温度設定に移行します。
- 4 温度設定の数値は、B1、B2 ボタンで変更し、B3 ボタンで決定してください。
温度設定範囲：
マルチボイラー仕様のエスプレッソマシンの場合
ボイラーの温度設定も行えます。
表示画面左側に現在のボイラー温度、右側に設定温度が表示されます。



CB1：左側ボイラー CB2：右側ボイラー (3連の場合は真ん中)
CB：(3連の場合の) 右側ボイラー

プログラミング・バリスタモード

蒸らし設定

Pre-Wet
Settings

蒸らしの設定／解除ができます。

表示メッセージ

LaMarzocco xx.xx GR1 GR2
xx.xx xx.xx SB xx.xx xx.xx

交互に表示されます

Program
Dose

Pre-Wet
Settings

Group 1 Pre-Wet
0s Wet 0s Hold

Pre-Wet Settings
Exit

操作手順

- 1 マシンの電源が入っている状態で B3 ボタンを長押しし、バリスタプログラミングに進んでください。およそ5秒後に次のような画面が表示されます。



- 2 蒸らし設定を選択し、B3 ボタンで決定してください。
- 3 B1 または B2 ボタンで設定したいグループを選択し、B3 ボタンで決定してください。



設定手順

B3 ボタンを押すと数値が点滅します。希望の数値になるまで B1、B2 ボタンを押して、B3 ボタンで決定してください。他のグループも同じ手順で設定してください。

カップウォーマー設定

Cup Warmer
DISABLED

カップヒーティング機能の設定／解除ができます。

※この機能が搭載されているマシンモデルのみ、設定可能です。

表示メッセージ

LaMarzocco xx.xx GR1 GR2
xx.xx xx.xx SB xx.xx xx.xx

交互に表示されます

Program
Dose

Cup Warmer
DISABLED

操作手順

- 1 マシンの電源が入っている状態で B3 ボタンを長押しし、バリスタプログラミングに進んでください。およそ5秒後に次のような画面が表示されます。



- 2 カップ温め設定を選択し、B3 ボタンで決定してください。
- 3 B1、B2 ボタンで ENABLED (設定する) / DISABLED (設定を解除する) を選択し、B3 ボタンで決定してください。



バリスタプログラミングモードの終了方法

Exit
Menu

バリスタプログラミングモードを終了し、マシンを通常モードにします。

表示メッセージ

Exit
Menu

LaMarzocco xx.xx GR1 GR2
xx.xx xx.xx SB xx.xx xx.xx

交互に表示されます

操作手順

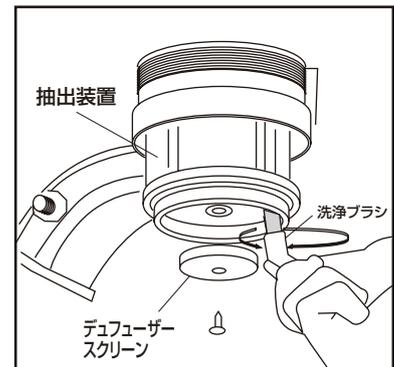
- 1 B3 ボタンを同時に押しプログラミングモードを終了し、マシンを通常モードへ戻してください。
- 2 手順1以外では、B2、B3 ボタンを同時に押すことで、マシンを通常モードへ戻すことができます。



清掃

抽出装置の清掃（毎日の清掃）

- 1** 抽出装置より、フィルターホルダーを外してください。
- 2** コーヒーカスを捨ててください。
- 3** 付属の洗浄ブラシを使用してシャワープレートの外側を洗ってください。
- 4** ブラインドフィルターをフィルターホルダーに取り付け、ティースプーン 1 杯（約 8 g）の洗剤を入れます。
- 5** フィルターホルダーを抽出装置に取り付けて、B3ボタンを押してください。約 30 秒間湯を送り、5 秒間停止します。
- 6** 約 30 秒間お待ちください。
- 7** B3ボタンを押して 10 秒間待ち、10 秒後にもう一度 B3ボタンを押してください。この作業を 5 回以上繰り返してすすぎ洗いをしてください。
- 8** 再度、洗浄した抽出装置のパドルを開き熱湯を出し、デュフューゼースクリーン部をきれいにすすぎ洗いしてください。
注意：洗剤成分が残らない様に、すすぎ洗いを必ず行ってください。
- 9** フィルターホルダー、ポルタフィルター、ブラインドフィルターをぬるま湯の入った容器などに入れて洗浄してください。



トラブルシューティング

- 当エスプレッソマシンには通常と異なる状況を検知した場合、警告を促すメカニズムが搭載されています。また、不適切なパラメーター数値を設定した場合も警告を促すエラーメッセージなどが表示される仕様となっております。これらは画面にエラーメッセージとして表示されます。
- 下記表にて表示エラーメッセージ、内容をご確認ください。

No.	表示メッセージ	症状	対処方法
1	Steam Boiler Autofill Failed	設定インターバル内にてCPUが検知するスチームボイラーからのシグナルが十分でない。	CPUはマシンをシャットダウンし、マシンへの送電を停止。ON/OFF ボタンを押し、エラーをリセットしてください。
2	Coffee Boiler 1 Probe Failed	CPU温度プローブ検知不能。	CPUはマシンをシャットダウンし、マシンへの送電を停止。温度プローブの状態を確認し、再接続してください。
3	SB Filled?	初回導入時、初期設定時に表示。	スチームボイラーが充填されている場合は、抽出ボタンのどれか (B1、B2、B3) を押してください。点検窓よりボイラー内の充填状況を確認してください。
4	Groups Bled?	初回導入時、初期設定時に表示。	グループのエア抜きがされている場合は、抽出ボタンのどれか (B1、B2、B3) を押してください。
5	Coffee Boiler 1 Is Not Heating	設定インターバル時間内にコーヒーボイラー内温度が最低温度に到達しない。	詳細はパラメーター "レベルタイムアウト" を参照してください。 画面中の数字はエラーが出ているボイラー数です。
6	Coffee Boiler 1 Overheated	コーヒーボイラー内温度が最大許容温度を超過。	専門の技術員をお呼びください。 CPUはコーヒーボイラーへの電力送電を停止します。
7	Steamboiler Probe Failed	CPU温度プローブ検知不能。	専門の技術員をお呼びください。 CPUはコーヒーボイラーへの電力送電を停止します。
8	Steam Boiler Overheated	スチームボイラー内温度が最大許容温度を超過。	専門の技術員をお呼びください。 CPUはコーヒーボイラーへの電力送電を停止します。
9	Steam Boiler Is Not Heating	設定インターバル時間内にスチームボイラー内温度が最低温度に到達しない。	専門の技術員をお呼びください。 CPUはコーヒーボイラーへの電力送電を停止します。
10	Flow Meter 1 No Pulse	CPU : フローメーターからのシグナル異常	フローメーターアラームが表示されている場合、ボタンを押して解除してください。水がフローメーターを通過しなかったため表示されたものです。 原因 : コーヒー粉のチューブ詰まり、水ポンプ不良バルブ動作不良、フローメーター不良。 専門の技術員を呼んでください。
11	Autofill In Progress	スチームボイラー自動充填サイクル稼働、スチームボイラーへの流水。	特に何もする必要はありません。 このメッセージは作業中へ作動業況をお知らせするものです。
12	Invalid Password	設定したパスワードと入力したパスワードが異なる。	間違ったパスワードが入力されると表示されます。 マシンは前回の状態に戻ります。
13	Provide for the replacement	フィルターアラームが on の状態。 全てのボタンが点滅。	浄水フィルターのメンテナンスを行うか、フィルターを交換してください。

製品保証書

型式	機番	保証期間
お客様様	お名前 様	お買上げ日より 1 年
	ご住所 〒	お買上げ日
	電話 () -	* 年 月 日
*販売店名		
住所		
電話 () -		

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーコーヒーマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

